

2012年12月期  
第2四半期決算説明会資料

2012年8月10日

	ページ
2012年第2四半期決算概要	2
連結業績推移	3
連結部門別売上高・営業利益	4
連結営業外損益・特別損益	5
連結貸借対照表	6
連結会社概況(第2四半期実績)	7
2012年連結業績予想	8
2012年連結業績予想(部門別)	9
連結経営参考数値	10
連結経営参考数値の推移	11
〈参考〉2012年単体業績予想	12
<b>【中期経営計画の進捗状況】</b>	
基礎化学品事業:重要課題の進捗状況	14
アクリル製品事業:重要課題の進捗状況	15
機能製品事業:重要課題の進捗状況	16
樹脂加工製品事業:重要課題の進捗状況	17



## 2012年第2四半期決算概要

### 連結の範囲

連結子会社数 24社(前期より変更なし)

持分法適用会社数 2社(前期より変更なし)

### 連結決算概要

(単位:百万円)

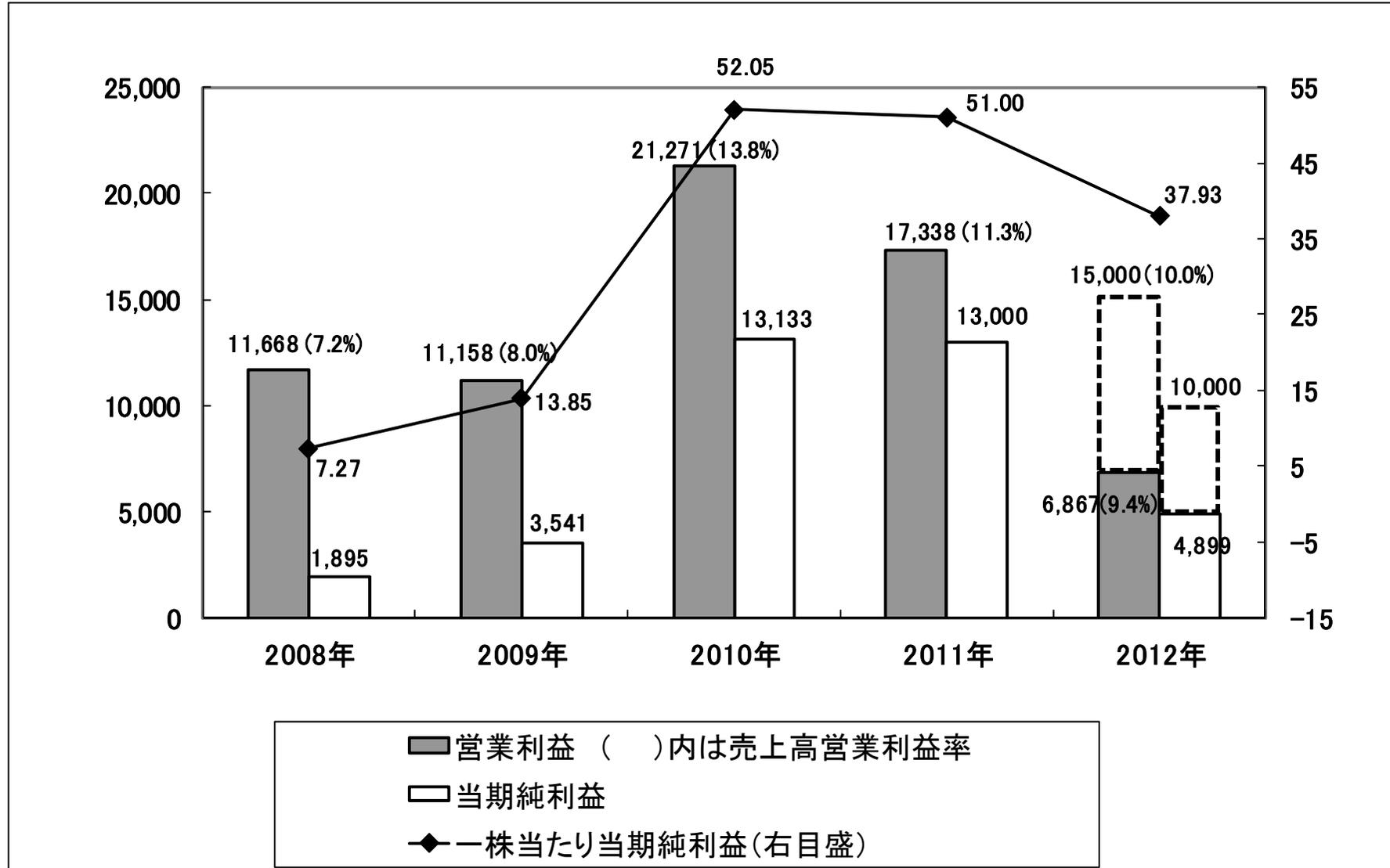
	2011.6	2012.6	増減	
売上高	78,474	72,852	△ 5,622	△7.2%
営業利益	10,340	6,867	△ 3,472	△33.6%
営業利益率	13.2%	9.4%	△3.8%	
経常利益	10,510	7,048	△ 3,462	△32.9%
四半期純利益	5,835	4,899	△ 936	△16.0%
1株当たり四半期純利益	23.58円	18.58円	△5.0円	△21.2%
配当	5.0円	5.0円	—	
	(年間 10.0円)	(年間予想10.0円)	( - )	



## 連結業績推移

(百万円)

(円)



売上高	2011.6	2012.6	売上増減		
			数量差	単価差	増減額
基礎化学品	24,096	23,565	△ 1,268	737	△ 531
アクリル製品	30,798	26,627	△ 2,124	△ 2,046	△ 4,170
機能製品	8,084	7,977	△ 168	61	△ 107
樹脂加工製品	13,801	13,098	△ 916	213	△ 703
その他	1,693	1,583	△ 110	0	△ 110
合計	78,474	72,852	△ 4,586	△ 1,036	△ 5,622

営業利益	2011.6		2012.6		増減
		営業利益率		営業利益率	
基礎化学品	2,727	11.3%	2,266	9.6%	△ 460
アクリル製品	5,455	17.7%	2,612	9.8%	△ 2,842
機能製品	1,541	19.1%	1,429	17.9%	△ 112
樹脂加工製品	783	5.7%	503	3.8%	△ 280
その他	△ 156	—	△ 7	—	149
全社・消去	△ 11	—	62	—	73
合計	10,340	13.2%	6,867	9.4%	△ 3,472

◆「その他」のセグメントは、商社部門、開発中の製品、運輸、不動産、設備の建設・修繕等、化学品事業に属さない事業で構成されている。

営業外損益	2011.6	2012.6	増減
受取利息・配当金	269	260	△ 8
持分法による投資利益	216	104	△ 112
雑収入	282	184	△ 98
支払利息	△ 105	△ 76	29
環境整備費	△ 247	△ 106	141
浚渫費用	△ 87	-	87
雑支出	△ 155	△ 186	△ 31
合計	171	180	9

## 営業外損益

・環境整備費	2011.6	2012.6	
PCB処理費用見積もり計上	105	0	
・持分法利益	2011.6	2012.6	差異
エルマース・トウアゴウセイ	174	141	△ 33
中部液酸	42	△ 37	△ 79
	216	104	△ 112

特別損益	2011.6	2012.6	増減
補助金収入	-	287	287
受取補償金	-	275	275
抱合せ株式消滅差益	-	87	87
移転補償金	89	-	△ 89
固定資産処分損	△ 267	△ 54	212
減損損失	△ 355	-	355
投資有価証券評価損	△ 69	△ 2	67
災害による損失	△ 415	-	415
合計	△ 1,020	593	1,613

## 特別損益

- ・補助金収入  
子会社(大分ケミカル、MTエチレンカーボネート)の設備投資に対する自治体からの補助金収入
- ・受取補償金  
福島原発事故による日本純薬の逸失利益に対する東京電力からの補償金

科目	2011.12	2012.6	増減
現金	14,467	15,080	613
売掛債権	42,182	40,330	△ 1,852
有価証券①	10,000	16,000	6,000
棚卸資産	16,991	16,805	△ 186
その他流動資産②	4,117	2,171	△ 1,946
固定資産	62,836	64,633	1,797
投資有価証券	13,645	13,119	△ 526
繰延税金資産	3,014	2,763	△ 250
その他固定資産	3,794	3,971	177
資産合計	171,046	174,872	3,826
支払債務	14,983	14,485	△ 498
借入債務	12,597	12,206	△ 391
未払法人税等	1,736	2,244	507
その他負債合計	13,953	14,729	776
負債合計	43,269	43,664	395
純資産合計③	127,776	131,207	3,431
負債・純資産合計	171,046	174,872	3,826

## 主な増減要因

- ① FCFの増加による留保資金の一部を有価証券(譲渡性預金)で保有
- ② 未収還付法人税等 2,050百万円減少
- ③ 利益剰余金 3,580百万円増加

## キャッシュフローの状況

	2011.6	2012.6	増減
営業CF	13,064	15,159	2,094
投資CF	△ 4,923	△ 6,686	△ 1,762
FCF	8,140	8,473	332

	会社名	事業概要	資本金	持分 (%)	売上高		営業利益		四半期純利益		部門
					11/2Q	12/2Q	11/2Q	12/2Q	11/2Q	12/2Q	
1	(鶴見曹達)	化学製品製造	480	100	6,420	4,947	254	10	2,133	96	基礎化学品
2	東亜テクノガス	工業ガス製造販売	400	100	2,406	2,228	282	169	194	109	↓
3	(日本純薬)	化学製品製造	351	100	560	805	20	15	△ 200	274	アクリル
4	(大分ケミカル)	化学製品製造	450	90	4,331	3,914	13	2	0	141	↓
5	トウアコウセイシガポール	化学製品製造販売	4,270	100	6,946	4,970	2,100	205	2,102	231	↓
6	MTアクアポリマー	化学製品製造販売	460	51	5,740	5,706	639	522	374	321	↓
7	台湾東亜合成	化学製品販売	92	100	571	377	19	8	17	9	↓
8	東昌化学	化学製品製造	52	51	1,180	904	50	24	50	10	↓
9	張家港東亜迪愛生化学	化学製品製造販売	600	60	1,099	952	81	104	66	81	↓
10	トウアコウセイアメリカ	接着剤製造販売	885	100	1,103	1,005	124	167	177	181	機能製品
11	(アロンエバークリップ)	接着剤製造	148	100	899	806	0	0	△ 1	△ 5	↓
12	(アロン包装)	接着剤包装	10	100	116	116	5	5	3	3	↓
13	東亜合成香港	化学製品販売	126	100	147	127	17	12	16	13	↓
14	東亜合成珠海	接着剤製造販売	106	100	152	126	26	18	17	13	↓
15	(MTエチレンカーボネート)	化学製品製造	480	90	—	168	△ 3	0	△ 3	30	↓
16	アロン化成	合成樹脂成型品製造販売	4,220	100	13,019	12,348	819	442	458	394	樹脂加工
17	ミクニプラスチックス	合成樹脂成型品製造販売	315	100	871	816	△ 36	59	50	58	↓
18	東亜興業	運送	25	100	671	626	15	29	10	15	その他
19	TOAエンジニアリング	化学設備建設/修繕	50	100	508	608	5	2	6	0	↓
20	東亜ビジネスアソシエ	不動産仲介/管理	40	100	607	627	25	37	15	24	↓
21	TGコーポレーション	化学製品販売	174	100	6,340	6,364	146	178	81	106	↓
22	(東亜物流)	運送	16	100	2,465	2,767	34	19	21	12	↓
23	(四国東亜物流)	運送	10	70	697	613	1	1	0	1	↓
24	(北陸東亜物流)	運送	10	90	117	81	0	0	0	0	↓
	単純合計				56,965	52,001	4,636	2,028	5,586	2,117	

( )の会社は、ほぼ全量が当社との取引

	2011年間実績 (A)	2012上期 (実績)	2012下期 (予想)	2012年間予想 (B)	増減 (B-A)
売上高	153,007	72,852	77,148	150,000	△ 3,007
営業利益	17,338	6,867	8,133	15,000	△ 2,338
営業利益率	11.3%	9.4%	10.5%	10.0%	△ 1.3%
営業外損益	231	180	120	300	69
経常利益	17,569	7,048	8,252	15,300	△ 2,269
特別損益	1,424	593	△ 593	0	△ 1,424
税前利益 (a)	18,992	7,641	7,659	15,300	△ 3,692
法人税等及び同調整額 (b)	5,357	2,529	2,371	4,900	△ 457
税負担率(b)/(a)	28.2%			32.0%	3.8%
少数株主利益	635	212	188	400	△ 235
当期純利益	13,000	4,899	5,101	10,000	△ 3,000
<b>&lt; 参 考 &gt;</b>					
為替レート(円/US\$)	¥77.74	¥79.31	¥81.00		
ナフサ(円/kl)	¥54,500	¥57,350	¥50,000		

(注) 損益影響試算: ナフサkl当たり1千円の変動で±300百万円

為替1円/USDの円高で+60百万円

売上高	2011実績	2012予想	増減	増減要因
基礎化学品	48,112	48,383	271	[増収]PVC受託 [減収]苛性ソーダ、塩酸等
アクリル製品	57,466	54,709	△ 2,757	[減収]アクリル酸エステル、光硬化型樹脂 [増収]MMP
機能製品	16,152	16,528	376	[増収]工業用接着剤
樹脂加工製品	27,682	27,454	△ 228	[減収]ライフサポート製品(日用雑貨品)
その他	3,594	2,925	△ 669	
合計	153,007	150,000	△ 3,007	

営業利益	2011実績	売上高 営業利益率	2012予想	売上高 営業利益率	増減	増減要因
基礎化学品	4,485	9.3%	4,730	9.8%	245	[増益]減価償却方法見直し
アクリル製品	8,488	14.8%	5,644	10.3%	△ 2,844	[減益]アクリル酸エステル、光硬化型樹脂
機能製品	2,963	18.3%	2,974	18.0%	10	[増益]工業用接着剤
樹脂加工製品	1,411	5.1%	1,575	5.7%	164	[増益]不採算品整理、物流合理化
その他	△ 11	-	74	-	85	
合計	17,338	11.3%	15,000	10.0%	△ 2,337	

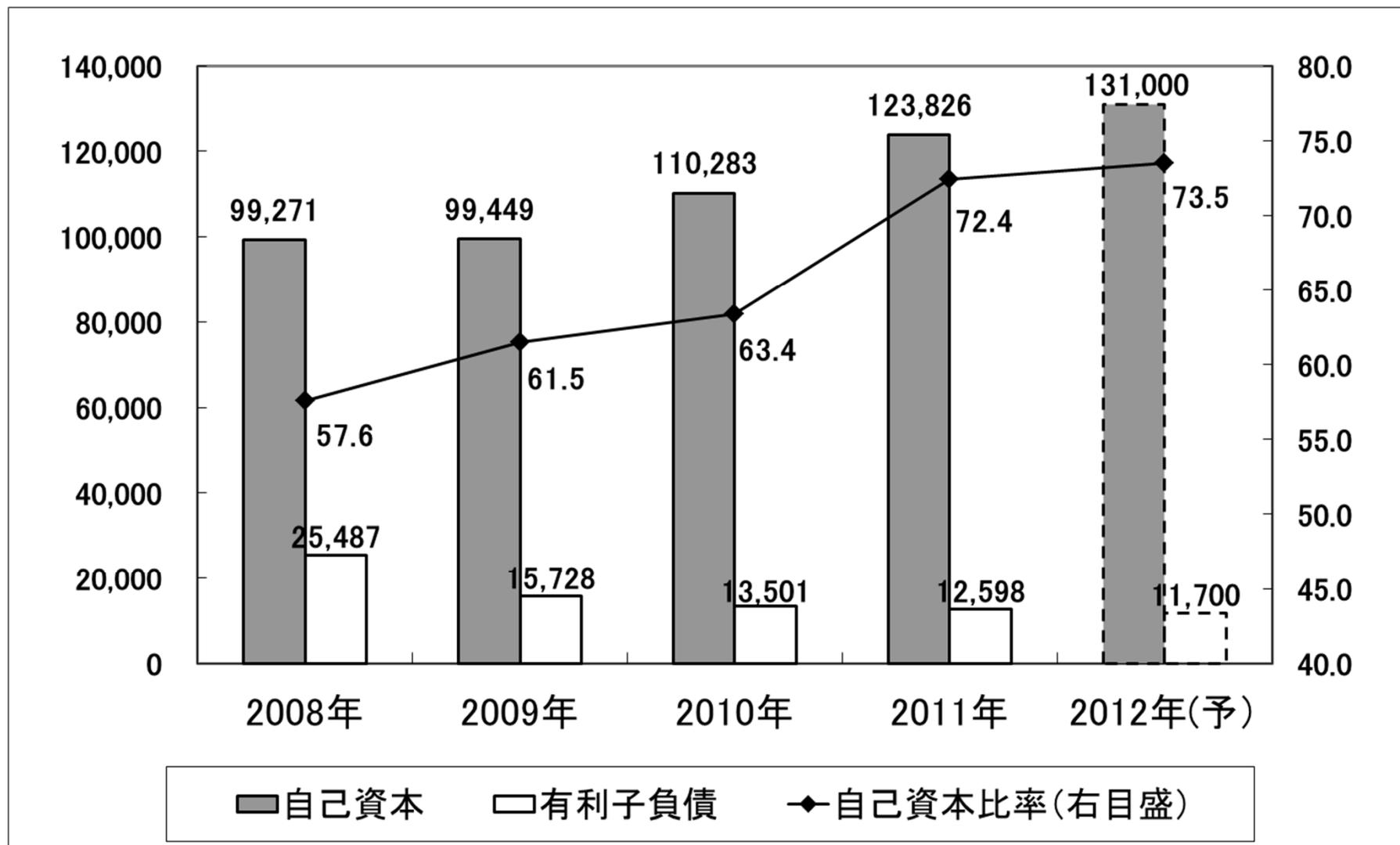
◆「その他」のセグメントは、商社部門、開発中の製品、運輸、不動産、設備の建設・修繕等、化学品事業に属さない事業で構成されている。

(億円)

	2010年	2011年	2012年予想
減価償却費	81	89	83
設備投資	103	100	135
試験研究費	45	46	46
海外売上高	285	249	233
有利子負債	135	125	117

(百万円)

(%)



	2011年間実績 (A)	2012上期 (実績)	2012下期 (予想)	2012年間予想 (B)	増減 (B-A)
売上高	92,363	46,181	49,319	95,500	3,137
営業利益	10,016	4,283	4,717	9,000	△ 1,016
営業利益率	10.8%	9.3%	9.6%	9.4%	△1.4%
営業外損益	1,868	1,359	941	2,300	432
経常利益	11,884	5,643	5,657	11,300	△ 584
特別損益	△ 1,198	△ 25	△ 575	△ 600	598
税前利益	10,684	5,617	5,083	10,700	16
当期純利益	7,487	4,030	3,770	7,800	313

Memo

### 東亜合成と鶴見曹達電解事業の一体運営深化

- ◆ 電力等のコスト変動を踏まえた三拠点生産最適化の実施
- ◆ 電解技術開発、物流合理化、受注業務を共通組織で運用
- ◆ 管理部門を含め一層の合理化を目指す

### 高純度、高機能製品の事業拡大

- ◆ 液化塩化水素の容器整備等の合理化によるコストダウンと  
拡販に向けた設備の生産性向上の推進
- ◆ 高純度無機製品の半導体分野以外の市場開拓

### 戦略製品の積極展開

- ◆ 水道用特級グレード次亜塩素酸ソーダ増強の第二期工事を  
需要動向を踏まえて13～14年に順次実施予定
- ◆ 易溶性酸化銅の増強設備完成

### アクリル酸エステル事業の抜本的改革

- ◆ 個別採算管理の強化や輸送合理化による利益の確保

### 川上・川下で収益力を伴った事業拡大

- ◆ アクリル酸新規設備(8万トン/年)は主要設備の発注を完了  
工事完成予定：2013年5月 → 2014年1月に変更
- ◆ 水溶性ポリマー・エマルションの拡販推進や当社技術応用による  
高付加価値製品の開発

### 革新的生産技術によるコスト競争力強化

- ◆ 川下製品の新規生産技術による生産性向上の検証継続
- ◆ 光硬化樹脂の高純度化生産技術の確立を推進

### 一般用瞬間接着剤ブランド強化による収益拡大

- ◆ 日本市場で新製品Extraゼリーを3月に発売。販売数量は順調に増加
- ◆ 中国上海のコンビニにて Krazy Glue 販売実施。更なる販路拡大を推進

### 開発営業および研究開発強化による工業用接着剤の事業拡大

- ◆ アロンエバーグリップ 2工場の高岡工場への集約による生産効率化と技術開発集約化の実施

### 建材事業戦略の抜本的見直し

- ◆ 今後需要が増加する都市部マンション改修向けの拡販を推進

### 半導体材料、無機機能材料など高収益率製品の事業拡大

- ◆ 環境対応型微粒子高性能イオン補足剤「IXEPLAS」の開発推進  
最先端封止剤、太陽電池部材向けに用途開発を進める
- ◆ ハイブリット防カビ剤「カビノン」の徳島工場増強工事が完了し、運転を開始

### リチウムイオン電池電解液原料の収益増大

- ◆ MTエチレンカーボネート大阪工場は2012年5月に商業生産を開始
- ◆ 今後車載用LiB需要に応じた増産と名古屋工場精製品の新たな用途開発に注力

## パイプ事業の抜本的改革

- ◆ 製品集約や物流合理化の徹底による費用削減と効率的運営
- ◆ 当社グループの地域優位性を活用した販売戦略の推進

## 介護用品のブランド力強化、新製品開発による事業拡大

- ◆ 「安寿」ブランドの認知度拡大のためのマーケティング推進
- ◆ 開発期間短縮に向けた開発体制強化により、新機能を追加した新製品の投入

## 東亜合成のリソースとアロン化成の技術を融合させ、川下事業を拡大

- ◆ アロン化成にて新事業開発部を新設し、東亜合成の製品を活用したアロン化成事業への展開を推進